

Ⅲ-10

年間指導計画をつくろう

(1) 年間指導計画の作成に当たって

年間指導計画とは、その年度の各教科等における学習活動の見通しをもつために、1年間の流れに沿って単元等を配列し、学習活動の概要を示したものです。作成に当たっては、学校の教育目標や教育課程の編成方針に基づき、各教科等や各学年相互の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすることが大切です。

作成の手順例

- ① 指導の目標を決め、学習内容を選択、配列する。
- ② 前年度の単元の評価等を踏まえ、学習内容の理解や定着に要する総時間数や配列された学習内容ごとの指導時数を決める。
- ③ 主な学習活動や学習形態を考える。
- ④ 各指導の段階における教材・教具や資料を考える。
- ⑤ 評価の観点と評価基準及び評価方法を考える。

※指導後は、児童生徒の定着の状況や指導上の留意事項をメモし、次年度の年間指導計画の作成に活用する。

【年間指導計画の作成例】（各教科等ごとに作成）

〇〇中学校 知的障がい特別支援学級（第2学年）「国語科」年間指導計画				
月	単元名	内容	単元目標	評価
4	自己紹介をしよう	・自己紹介カードに、自分のよさや知ってもらいたいことなどを書く。	・伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。	 児童生徒の実態に応じて、学習指導要領を基に、指導内容を選定します。
5	俳句に親しもう	・有名な俳句を詠んだり、書いたりする。	・生活の経験から簡単な俳句を作ることができる。	
6	五七五で表現しよう	・体育大会の感想を五七五で表現する。	・季節の言葉を入れて俳句を作ることができる。	
7	新聞を読もう	・選んだ記事の概要を原稿用紙にまとめる。	・時間に沿って事柄の順序や内容の大体をとらえることができる。	
8	聞くポイントを押さえてメモしよう	・現場実習を想定した場面でメモの取り方を学ぶ。	・聞いたことを簡単に書留め、分からないときは聞き返すことができる。	
9	敬語の使い方	・相手や場面に応じて丁寧な言葉を使う。	・普通の言葉と丁寧な言葉の違いを意識して話することができる。	



Point

児童生徒が見通しをもって取り組んだり、学んだことを生活の中で生かしたりできるよう、それぞれの時期に学校生活のテーマを設け、毎日の生活にめあてをもって取り組めるようにすることが大切です。

(2) 教科等横断的な視点による計画の作成

平成29年に改訂された学習指導要領では、学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するために、教科等横断的な学習の充実が示されました。下図のような各指導の形態ごとの計画が示された単元配置表等を作成し、各教科で育成する資質・能力のつながりを見渡しなが、教科等横断的な視点で指導計画を作成しましょう。

〇〇中学校 知的障がい特別支援学級（第2学年）単元配置表（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
行事等	始業式 入学式		体育大会	高校体験学習	夏休み	現場実習
生活単元学習	個人目標と学級目標を立てよう	春を見付けよう	自然災害について知ろう	町の地理を調べよう	夏休みの思い出をまとめよう	収穫祭
作業学習	雑巾作り	紙すき 野菜の栽培	紙すき 野菜の栽培	紙製品づくり	紙製品づくり	野菜の収穫
総合的な学習の時間	地域の伝統的な文化について調べよう	地域の伝統的な文化について調べよう	生活と生きがいについて考えよう	働くことの意義について考えよう	現場実習を計画する	現場実習を振り返る
国語	自己紹介をしよう	俳句に親しもう	五七五で表現しよう （体育大会の感想）	新聞を読もう	聞くポイントを押さえてメモしよう	敬語の使い方
社会	「各教科等を合わせた指導」の生活単元学習及び作業学習において指導する。					
数学	時刻について知ろう	長さや重さを比べよう	速さの求め方を知ろう	長方形と正方形の違いを知ろう	バス乗り継ぎの料金を計算しよう	消費税や値引き額を計算しよう
理科	「各教科等を合わせた指導」の生活単元学習及び作業学習において指導する。					
音楽	校歌を覚えよう	クラシック音楽を鑑賞しよう	打楽器を演奏しよう	夏の歌を歌おう	自然の音を楽しもう	秋の歌を歌おう
美術	春の風景を描こう	外国の絵を鑑賞しよう	紙粘土で作ろう	版画を作ろう	飾り箱を作ろう	野菜の絵を描こう
保健体育	体づくり運動 ストレッチ運動	体づくり運動 陸上競技	体づくり運動 陸上競技	体づくり運動 ボール運動	体づくり運動 ボール運動	体づくり運動 バドミントン
職業・家庭	「各教科等を合わせた指導」の生活単元学習及び作業学習において指導する。					
外国語	英語であいさつをしよう	教室の中のものを英語で伝えよう	身体について英語で伝えよう	英語で歌を歌おう	スポーツについて英語で伝えよう	昨日のことを英語で伝えよう
自立活動	自分の取扱説明書を作ろう	認知トレーニング コミュニケーション	認知トレーニング コミュニケーション	認知トレーニング コミュニケーション	認知トレーニング コミュニケーション	認知トレーニング コミュニケーション

【指導内容の構成と配列のポイント】

- ① 各教科等で学んだ資質・能力を活用した教育活動との関連をもたせます。
- ② 知的障がいのある児童生徒に教科別の指導で国語・算数などを行う場合は、児童生徒の生活に結び付いた題材を選び、生活が広がったり、深まったりするように工夫します。

(3) 年間指導計画における妥当性の検討

資質・能力を育成するためには、実施した教育課程を評価し、改善を図ることが大切です。次の観点で各教科等の年間指導計画の妥当性を検討し、組織的・計画的に教育活動の質の向上を図りましょう。

- ① 扱う単元及び題材が児童生徒の実態から妥当な内容になっているか。
- ② 学んだことを発展的に活用できる単元及び題材配列となっているか。
- ③ 適切な教材を使用した授業展開となっているか。
- ④ 各教科等での関連を図った指導計画となっているか。
- ⑤ 継続的な評価を行い、PDCAサイクルでの授業改善のシステムが定着しているか。